



ファームウェアバージョン:	DGS-1100-08P	V1.10.021
ハードウェアバージョン:	DGS-1100-08P	A 1
発行日:	2015/5/15	

本リリースノートには、D-Link 製スイッチのファームウェア更新に関する重要な情報が含まれています。ご使用のスイッチに対応するリリースノートであることを確認してください。

- 新しいスイッチにインストールを行う際には、デバイス上のハードウェアバージョンの表示を確認し、ご使用のスイッチがファームウェアのシステム要件を満たしていることを確認してください。ファームウェアとハードウェアの互換性についての詳細情報は、“変更履歴とシステム要件”の項を参照してください。
- 新しくリリースされたファームウェアへのアップグレードを行う場合は、“アップグレード手順”の項を参照しながら正しい手順でファームウェアのアップグレードを行ってください。

スイッチ本体に関する詳細な情報が必要な場合は“ユーザマニュアル”を参照してください。

## 目次：

変更履歴とシステム要件： .....	2
WEB GUI を使用したアップグレード手順： .....	2
追加機能： .....	3
修正した問題点： .....	3
既知の問題： .....	3

## 変更履歴とシステム要件：

ファームウェアバージョン	リリース日付	モデル	ハードウェアバージョン
Runtime: V1.10.021 PROM: V 1.0.2	2015/5/15	DGS-1100-08P	A1

## WEB GUI を使用したアップグレード手順：

1. Java SE runtime environment をダウンロードして、お客様の PC にインストールします。
2. システムの IP アドレスを指定してスイッチにアクセスします。デフォルトのシステム IP アドレスは 10.90.90.90 です。
3. お客様の PC から RJ45 ネットワークケーブル経由でスイッチにアクセスできることを確認し、Web 管理画面からログインしてください。初期状態ではパスワードに「admin」を入力してログインを行ってください。
4. 「Tools」 > 「Firmware Backup & Upgrade」 の順にクリックします。



5. 「Upgrade」をクリック→確認画面で「OK」をクリックし、そのままお待ちください。  
※本手順は DGS-1100-16/24 では不要です。



6. 「参照」をクリックしてローカルに保存したファームウェアを選択後、「Upgrade」をクリックします。

7. 確認画面が表示されるので、「OK」をクリックします。
8. ファームウェアのダウンロードが開始されます。そのままお待ちください。
9. ファームウェアアップグレード完了後、本体が再起動し、ログイン画面が表示されます。ログインし、ファームウェアバージョンを確認してください。

## 追加機能：

ファームウェアバージョン	追加機能
R1.10.021	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンフィグレーションファイルのバックアップの際に、パスワードを含む／除外するかを選択可能となりました。</li> <li>2. Surveillance VLANにMAC OUI B0:C5:54:00:00:00～ B0:C5:54:7F:FF:FFを追加致しました。</li> <li>3. Apple Talkをサポート致しました。</li> <li>4. 802.3az EEEの有効／無効をサポート致しました。</li> <li>5. DHCP "retry time"パラメータをサポート致しました。</li> </ol>

## 修正した問題点：

ファームウェアバージョン	修正した問題点
R1.10.021	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. ファームウェアR1.10.B017を使用するとスイッチが設定をリセットする問題を修正致しました。</li> <li>2. DHCPを有効にしてファームウェアR1.10.B017にスイッチをアップグレードすると、スイッチがDHCPディスカバリパケットをDHCPサーバに送信しなくなる問題を修正致しました。</li> <li>3. スイッチのDHCPクライアントを有効にしてVLANグループを設定した場合に、スイッチのリポート後にスイッチにアクセスできなくなり、リセットボタンによるリセットもできなくなる問題を修正致しました。</li> </ol>

## 既知の問題：

ファームウェアバージョン	既知の問題点
R1.10.021	特になし